

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
730		観光振興経費	会計	01	一般会計
			款	07	商工費
基本	44	資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	項	02	観光費
策			目	02	観光振興費
	3	観光地としての魅力の熟成	細目	101	観光振興経費
			細々目	01	観光振興経費
基本計画該当頁		165	行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード	703500	評価者氏名	廣田 稔	連絡先
	名称	大山田支所産業建設課			47 - 1157 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	大山田観光協会 (対象件数)	地域の観光情報を発信し、観光客の誘致を行う。
根拠法令・要綱等 支所補助金等交付要綱		
開始年度 平成 年度 関連事業		
終了年度 平成 年度		
本年度事業内容	・観光案内業務委託料(2,000,000円):観光案内所維持管理経費(電気代)及び案内係人件費(1人分) ・大山田観光協会補助金(2,600,000円):大山田百選編集、HP作成及び管理経費、事務経費及び職員等人件費	伊賀市観光協会連絡協議会を平成19年3月に立ち上げ、今後、基本的に合意が形成されたならば、一本化になる 状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	↔	需用費		(千円) 14	需用費		(千円) 11	需用費		(千円) 13	需用費		(千円) 13	需用費		(千円) 13	需用費		(千円) 13
		観光案内業務委託料		2,300	観光案内業務委託料		2,000	観光案内業務委託料		1,800	観光案内業務委託料		1,620	観光案内業務委託料		1,620	観光案内業務委託料		1,620
工事	↔	観光協会補助金		2,900	観光協会補助金		2,600	観光協会補助金		2,340	観光協会補助金		2,106	観光協会補助金		2,106	観光協会補助金		2,106
		事業費計(A)		5,214	事業費計(A)		4,611	事業費計(A)		4,153	事業費計(A)		3,739	事業費計(A)		3,739	事業費計(A)		3,739
進捗率(%)																			
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,368	人件費(B)	0.2	人 1,152	人件費(B)	0.2	人 1,296	人件費(B)	0.2	人 1,296	人件費(B)	0.2	人 1,296	人件費(B)	0.2	人 1,296
フルコスト(A)+(B)				6,582			5,763			5,449			5,035			5,035			5,035

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	5,214	4,611	4,153	3,739	3,739	3,739
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	5,214	4,611	4,153	3,739	3,739	3,739
計	5,214	4,611	4,153	3,739	3,739	3,739
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
観光案内所営業日数	日	目標 335 実績 335	目標 335 実績 335	335	335
イベント及び物産市事業	回	目標 7 実績 7	目標 7 実績 7	7	7
大山田百選編集発行	回	目標 - 実績 -	目標 1 実績 1	-	-

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
観光入込数	入込み客数の維持	人	目標 350,000 実績 344,949	目標 350,000 実績 320,826	350,000	350,000
HPアクセス件数	アクセス件数の維持	件	目標 20,000 実績 20,217	目標 20,000 実績 10,374	20,000	20,000

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	年間20万人を超える入込み客数を維持する優良な観光施設がある本地域においては大山田地域の観光情報の発信、地域物産の販売などを行うためには必要。
有効性	4	イベント、物産展への参加、HP作成及び管理により情報発信できている。また、大山田百選など地域限定の情報発信にも取り組んでいる。
達成度	3	計画していた事業全てを実施できている。
効率性	3	観光案内所に関しては、本地域の観光施設と更なる連携を図ることにより効率性を求める。また、観光教会については、旧市町村毎の協会を纏め連絡協議会として運営することにより事務や情報発信の効率化を図ることができる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	連絡協議会で協議し、事務や情報発信の効率化を図る。